溶出試験

ダイフェン配合顆粒の溶出は、日本薬局方外医薬品規格第 3 部「スルファメトキサゾール $400 \, \mathrm{mg/g} \cdot$ トリメトプリム $80 \, \mathrm{mg/g} \cdot$ 顆粒」の判定基準に適合した。(オレンジブック No.17 掲載)

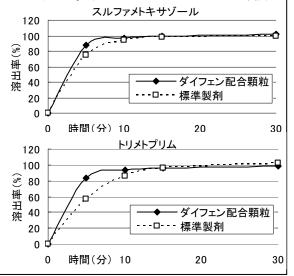
試験方法:溶出試験法第2法(パドル法)

回 転 数:每分50回転

試験 液:日本薬局方溶出試験の第2液 (pH6.8)

溶出規格

	規定時間	溶出率
スルファメトキサゾール	15分	80%以上
トリメトプリム		80%以上



ダイフェン配合顆粒につき、標準製剤を対照として、下記に示す4種試験液を用いて溶出 試験を実施した。**ダイフェン配合顆粒**の溶出パターンは、標準製剤と同等であった。

